

ご意見の内容及び本市の考え方

意見 No.	ページ数	ご意見の内容	本市の考え方	見直し(案)の 修正の有無
1	34	現状、国道 24 号から薬師寺、唐招提寺へ向かう場合、国道 308 号又は京終停車場薬師寺線を通ることとなるが、国道 308 号は遠回りかつ、大阪方面へ抜ける車両で常に渋滞し、西ノ京駅へ向かう際に通る奈良大和郡山斑鳩線も渋滞するため、駅へアクセスする道として代替性に乏しい。また京終薬師寺線は 2 車線道路で、本資料 35 ページに記載がある通り、地域住民が車で出かけられないほど慢性的に渋滞し、新駅と西ノ京駅を結ぶ道で今後も多くの交通量が見込まれる。市は薬師寺、唐招提寺への観光客誘導を課題としているが、現状、上記 2 本の慢性的に渋滞する道路では捌くことは不可能。四条線があれば大阪方面へ抜ける車と寺社へ向かう車とで分けることができる。また、位置的に唐招提寺へ一直線に向かう道となり、市街地近くの世界遺産なのに非常に行きにくいというおかしな状況を改善することができ、大いに環境振興となるため廃止すべきでない。現状の位置で実施が難しいなら、国道 24 号柏木町北交差点から奈良大和郡山斑鳩線 唐招提寺入口交差点までの位置に変更することを検討してはどうか。	ご懸念の国道 308 号及び県道京終停車場薬師寺線の交通量につきましては、都市計画道路四条線を廃止したとしても、将来交通量予測の結果、交通量が減少し交通処理可能と考えております。 また都市計画道路四条線の周辺では、次の通り現状の東西方向の混雑緩和に向けた取り組みを県市連携で実施しております。 【県道京終停車場薬師寺線（都市計画道路大安寺柏木線を含む）】 薬師寺東口交差点の改良 ・（西行き）右折レーンの設置（令和 6 年 3 月に供用済み） 柏木町交差点の改良 ・（西行き・東行き）右折レーンの追加（事業中） また、J R（仮称）新駅及び（仮称）奈良 I C による新たな交通結節点を活用した公共交通による観光周遊ネットワークの形成も計画中です。	無し
	36	大安寺柏木線が改良したとしても車道は 2 車線の計画であり、現状と変わりはなく、渋滞緩和となるとは考えられない。四条線区間 B の周囲は住宅密集地だが、国道 24 号、西九条佐保線と接続する道はどれも狭く、数も少なく、車が集中している。また、間にある菰川と佐保川の橋が互い違いに架かっており車の流れが悪く、一直線に通過できるのは三条通か大安寺柏木線となっているため、渋滞が発生している状況である。このため四条線区間 B は両線の渋滞緩和のために廃止すべきでない。また、上記 A と合わせ観光振興の効果もあると考えられる。	現在の取り組みを推進・評価し、想定していた以外の社会情勢の変化があれば県市連携のもと課題解決に向けた新たな方策を検討してまいります。	

意見 No.	ページ数	ご意見の内容	本市の考え方	見直し(案)の 修正の有無
2	—	都市計画道路上に蒼池(学園朝日町)があります。蒼池には、絶滅危惧種とされている野生動植物が生息しており、地元の有志の方々が保護活動されております。くれぐれも、蒼池を埋め立てるようなことがなきよう、道路敷設に際しましては、蒼池を回避するようお願い申し上げます。	ご指摘の都市計画道路平城学園前線は今後、奈良県により見直し検討が行われる予定となっており、現時点での方針は決定しておりません。蒼池に生息している動植物の生息環境への配慮や通過交通の流入問題等、地域の課題を奈良県と共有し、解決に寄与する都市計画道路のあり方を奈良県と協力して検証してまいります。	無し

なお、「奈良市都市計画道路の見直し（案）に関する意見募集要項」に則さない形式ですが、下記の通りご意見をいただきました。
今後の施策を検討する上で参考とさせていただきます。

意見 No.	ページ数	ご意見の内容
1	—	都市計画道路奥柳登美ヶ丘線と大和中央道の整備を急いでほしいです。学園前駅周辺は、車の数もバスの数も多く、道幅車線数と全く見合っていないです。道路環境を整えるともっと子育て世代の奈良市移住者が増える場所だと思います。高齢の方も学生も多いので、バスの本数も多く維持されるべきだし、道路幅を広げてバス路線が維持されると渋滞も減らせます。大和中央道は、押熊から奈良自動車学校のところまで通りましたが、断絶しててはせっかく整えても意味をなさずもったいないです。早急に繋げるべきだと思います。

以上